

進路学習だより

Break-through

打破！

ブレイクスルー

第3号

令和2年6月23日(火)

小笠原中学校

進路学習部

◆適切な反省と行動でさらなる学力向上を ～1学期期末考査を終えて～

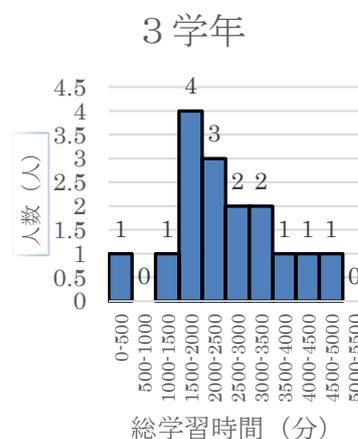
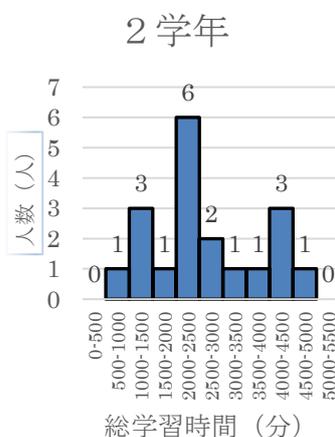
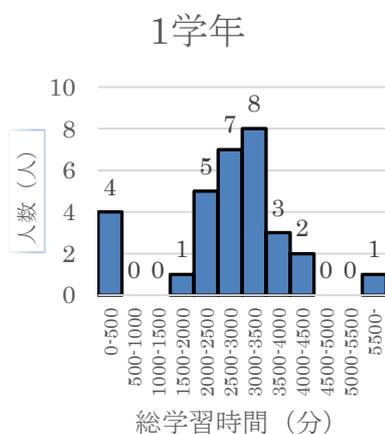
1学期期末考査が終わりました。採点の結果も返却され、努力の成果が実った人、思ったような結果が出なかった人と様々だと思います。定期考査は事前の学習や当日の取組ももちろん重要ですが、終了後に適切な反省をし、その反省をもとに行動を起こすことも、とても大切です。そこで、学校全体として、今回の期末考査への取組について分析をしました。これを参考に今後の学習の在り方、特に2学期中間考査に向けての学習の在り方を考えてみて下さい。

○学習時間

	1年生	2年生	3年生	全体
1日平均時間 (分)	222	185	205	206

この結果を見ると、学校全体平均では、1人で1日に約3時間の学習に取り組んでいるということがわかります。また、学年別では1年生、3年生、2年生の順に学習時間が多かったこととなります。昨年度のこの時期の結果は、学年が上がるごとに学習時間が増えていくという結果だったので、2・3年生には、この結果を真摯に受け止めてほしいと思います。しかし、学習時間が長ければそれでいいというわけでもなく、限られた時間の中で効率的に取り組んでいくことが大切です。自分がこの期末考査に向けてどのような学習をしたかは、自分が一番よくわかっているはずで、十分な学習時間とともに、内容の充実を図ることができるよう、今日の反省で考えてもらいたいと思います。

また、学年別の総合計時間をグラフにしたものが、以下のグラフになります。5月の2週間プログラムの際の1日の平均勉強時間は1年生は105分、2年生は83分、3年生は73分でした。そこから考えると、各学年倍以上の時間をかけて学習に取り組むことができました。しかし、テストの採点の結果を聞



くと、学習が十分でない人も多いようです。日常的な学習習慣が身に付いていない人は、いざテスト前に学習しようと思ってもなかなかできないものです。日々の学習習慣が身に付いていない人は、まずは1日の中で時間を決めて机に向かう努力をしてみましょう。最初は1日に30分からでもかまいません。毎日続けることを第一に考え、だんだん時間を長くしていくとよいと思います。特に上級生のみなさんは、学年が上がるごとに内容も深くなり、学習に費やさなければいけない時間も増えてくると思います。じっくり考え、学習に取り組んでいく姿勢を大切にしてほしいと思います。

また、テストの際の提出物はすべて出すことができましたか？テストの日に提出するワークなどは、ワークに取り組むことによってテスト勉強ができるように考えて出されています。しかし、提出することだけが目的になってしまっははいけません。ワーク類は、できればテスト1週間前までには終わらせ、最後の1週間はノートをまとめたり、間違った問題をやり直したり、テスト勉強の密度を上げていく1週間にしてほしいと思います。



人間は、適切な反省をもとに行動を起こすことで成長していきます。テスト前のあなたの取組についてテストを終えたあとのあなたが思っていることは、あなた自身にしか分かりません。今日のテスト反省では、各教科の取組についてしっかりと反省し、すぐに改善できるところは、明日から改善し、学力向上に努めていきましょう。